

岸和田市産業活性化推進委員会 会議録

日 時 平成 30 年 5 月 28 日（月） 15:00～16:00
場 所 岸和田市立産業会館 3階 大会議室
出席者 （委員）
藤田副委員長 伊藤委員 浦山委員 奥委員 杉本委員 中井委員
永谷委員 松下委員
（事務局）
大西部長 池内課長 田中参事（港湾振興担当・企業誘致担当） 公文商工
振興担当長 田中主査 山瀬主任 中浜参事（観光振興担当）

協議内容

（事務局） 資料 1～3 及び岸和田市産業振興新戦略プラン【改定版】の進行管理について基本方針ごとに平成 29 年度実績等を説明

（副委員長） 細かい精査、見直し作業は今後のワーキンググループでということになります。今回は総括的にということになりますので、今、ご説明いただいた中で、ご質問、ご意見を頂きたいと思います。

（委 員） 大阪府の方で、機構の名称が変更になっているところがあります。大阪府立産業技術総合研究所が地方行政独立法人大阪産業技術研究所になっています。記載の仕方が悩ましくて、どのようにしたらいいかというアイデアはありませんが、注意書きでもしていただければと思います。

（事務局） 今、ご指摘いただいた内容は、次のワーキング会議の資料から変更させていただきます。

（委 員） 気がついたことだけピックアップさせていただきます。5－1）岸和田ブランドの創出・発信。こちらは個票で見ると「計画どおり」進んでいるとなつていますが、私も岸和田ブランドの認定委員会に入っていて思っていますけども、やはり発信力が足りない。堺市と比べる必要はないですが、堺のブランドと比べると弱い。ふるさと納税を活用するアイデアもあるようなので、「計画どおり」ではなく、もっと盛んになるようにして推進してほしいのがひとつです。
それから、5－3）観光振興計画の推進。「計画どおり」というほど何も進んでいないと思います。具体的な成果が上がっていない。観光振興計画の会議

の場でも意見を申し上げたが、たとえば商工会議所の70周年記念事業で商店街にフリーワイファイを設置した。会議所のお金で5年間運用できるようにしたが、岸和田城のところや観光地などはできているかどうか。現状何もできていないので、「計画どおり」というのはどうなのか。全体として何もやっていない。関西空港に何千万人という人が降り立って、大半が大阪市内まで行ってしまふ。泉佐野市も貝塚市も岸和田市も高石も堺も含めて通過都市になっている。この現状を何とか打破しないと、観光振興など絵に描いた餅で終わってしまう。本当にするならば、もう少し拍車をかけてやらなければ、他の地域に負けているのが現状。この中で岸和田市が7市町村の中核になるように。岸和田市がもう少しがんばらないと前に進まないと考えています。他は言い出すと議論が拡散するので言いませんが、現状認識ではこの2点だけとってもかなり認識が甘い。計画どおりというわけにはいかないと思います。

(事務局) ご意見ありがとうございます。委員には岸和田ブランド認定委員会の場でも貴重なご意見をいただいております。成果やスピード感についてもご指摘いただいております。ブランドの認知度向上とスピード感、成果等も含めまして、「計画どおり」という言葉にはなっておりますが、担当課としても肝に銘じてどんどん情報発信していきたいと考えています。なおかつ、事業者様の売上拡大につながり、岸和田の認知度向上に寄与するように、今まで以上に力を入れてがんばっていききたいと考えています。

観光振興計画の推進について、観光課からお答えさせていただきます。個票5-3)に記載してありますように、内容としましては、観光振興協会の委託事業であったり、まち歩き推進事業などを展開しています。まず、フリーワイファイにつきましては、近年の観光動向から見ても、インバウンド観光客が増えているということで、ワイファイの設置は、受け入れ環境を整備していくうえで非常に重要であると認識しています。観光課としては観光振興計画の中でもワイファイをうたっておりますので、まずは観光課所管施設であるお城やだんじり会館への設置について調査検討してまいりました。その結果、本市にはイベント情報を提供するスマートフォン向けアプリ「祭都きしわだnavi」がございます。こちらにワイファイ機能を連動させまして、ワイファイルーターを設置してスポット化していく方向で検討しています。現在は実用化に向けて観光課の職員が検証しているところでございます。ですので、まずは身近な施設からワイファイを設置していきたいと考えています。もう一点、インバウンドについては、先ほど委員からご指摘ありましたとおり、関西空港を利用される外国人をこの地域に取り込まなければいけないということで、広域で観光を捉えまして、観光地経営の視点に立ちまして、かじ取り役としての観光地作りを目指しています。これまで堺以内の9市4町でやっておりました「泉州地域観光プロモーション推進協議会」という組織

と、岸和田以南の5市3町でやっておりました「華やいで大阪・南泉州観光キャンペーン推進協議会」と「KIX泉州国際マラソン実行委員会」の3つの組織を統合しまして、平成30年4月から「KIX泉州ツーリズムビューロー」という組織を立ち上げまして、観光で稼ぐ力を出していくということで、地域の経済活性化につなげ、さらなる賑わいを創っていこうとしております。今年度につきましては、観光振興計画の推進に資するようさらなる向上を図っていきたいと思っております。

(委員) 計画や組織を作るのもいいですが、実効性のあるものにしていただきたい。役所のことなので多方面からのご意見があつたりするので、それについて抜かりがあると具合が悪いのはわかりますが、今の時代ですので、もっとスピード感をもってやらないと。観光振興計画の中で去年から、1年以上まだ研究しているものもある。そんなことをしているうちに観光客は通り抜けていく。どういうスピード感でやるのか。いろんなプロジェクトをするので、拡散するけれど、今現在何かある分については、少し丁寧に反応していかないと。そんなことがあるから駅前通商店街がシャッター通りになってしまうということがある。そういう現実を真摯に受け止めてやらないと。協議会をたくさん作っても解決しない。観光振興計画の時にも申し上げたが、結局は研究しますだけで終わっている。岸和田市で観光振興計画をどうするか。言葉でなしに実効性のあるもの。それもスピード感をもってやってもらわないと今の時代では間に合わない。

(副委員長) 他にはいかがでしょうか。

(委員) 大阪府庁の商工労働部では部長が元商社の人に代わりました。できるかできないかという問題はありますが、部局運営方針がありまして、グローバルビジネスへの対応や後継者難への対応などがあります。それを元に我々がプランを練り変えながら、変更しながらやっております。産業振興新戦略プランを作ったときに私はいましたが、骨は変わっていない。岸和田市における(大阪府の)部局運営方針にあたるものの項目を教えていただければと思います。

(事務局) 市の庁内のことで言いますと、組織目標がございまして、毎年各部課長から始まり、部の目標を設定します。部長課長だけでなく、各担当に行き渡るように運営方針に沿って、事業が進むように意思統一を図る内容になっています。ちなみに、魅力創造部の中の特に産業政策課につきましては、産業振興新戦略プランの推進がまず重点事項と考えておりまして、産業政策課のトップの重要事項として挙げております。そのあとに、各担当の施策が続きます。それは毎年、優先順位に基づいて入れ替えております。他の部局につきましても、それぞれの担当部局の重点事項を組織目標に基づいて執行するという

ことになっています。

(委員) ありがとうございます。部局運営方針が今年は市長からこういう支持があったなどで、引っ張られるところはあると思います。我々もそうですが、産業振興新戦略プランは全方位的なことで、盛り込んでいる項目も多い。マンパワーに対して多いということ。そう考えると、引っ張られたときに、ある特定のところは支持があるからやる必要がある。しかし、もう一方はちょっとできないという緩急が段々ついてくる必要があるかもしれない。先ほど委員が言われたように、計画どおりとなるのは、緩急がついていないから計画どおりとなるのであって、緩急をつけると、こっちはがんばったが、今回は計画どおりにいかない理由があるという、何か理由があればそうでなくてもよいのでは。緩急が産業振興新戦略プランの中でもあればいいのかなと思います。我々も引っ張られるところは一生懸命するが、こっちはできませんということがあります。計画どおりとはついているけれど、緩急をつけた方が、色が出て、かつ指示や戦略に対して、短期的にマッチできると思います。

(事務局) ありがとうございます。いまご意見いただいたように、確かに行政側としては、産業振興新戦略プランについて、すべての項目をみなさんにご検討いただきますので、その事業を何ひとつ漏らさないように、遅れないようにという趣旨で実施しています。ただ、それをすることによってみんなが平準化されてしまって、効率化、重点化という点ではどうなのかということにもなりかねませんので。その辺はきちっとそういう意識を持ちながら、特に急ぐものは急いでということに対応させていただければと思います。

(副委員長) 私の方からもひとこと。今の話でいうと、メリハリや緩急が必要というお話です。ただ、一方で普遍的に必要な施策はあると思うので、それはそのまま置いておく。柱を置けばいいということになります。あとは時期に応じて首長さんなり議会の方から要望・要求があったときに対応していただくようにするしかないのではと思います。そこは首長さんなり議会の議員さんの方にもそこをご理解いただけるようにしてもらえようになればいけないのかなと個人的に思います。他にいかがですが。

(委員) どの項目ということでもなしに、私のところでは農林水産振興事業の推進とありますが、それ以外のところ。「計画どおり」、「計画どおり」となっていますが、その計画が検討する計画のところなのか、進捗状況なのかがわからない。「計画どおり」と書いていること自身がわかりにくい。たとえば、何年までにこうしますというのが進んで来たので「計画どおり」となっているのか、まだ、検討の段階のところ「計画どおり」と書いているのかがわかりかねる。もう少し具体的に、取組は難しいとか、あるいは、ここが進んでい

るという文面があればと思います。そこら辺を検討していただければと思います。

(事務局) ご指摘ございましたとおり、ワーキンググループの会議を踏まえまして、次回から表現のあたりを検討していきたいと思います。たとえば、資料2の1ページにございます2-2) 新商品の優先的公共事業活用の検討の項目につきましては、当時事務局も大阪府や他市を調査いたしまして、どうしても実際に制度を設計しても、登録される企業がわずかしかないとか、効果が見えてこないということがあって一旦留めているということがございます。それをこのように「計画どおり」だけで表現するのではなく、少し整理しながらご説明していきたいと思います。

(委員) 資料3の15ページの4-3) 商店街空き店舗対策の内容の平成27年度の文言なのですが、5行目に「理事長・不動産会社(2社)にヒアリングを行った。引き合いはあるが、家賃・職種の限定などで踏み切れていないとの事。」とある。この文言ですが、近年はある程度折り合いがつけてきております。それで今のところ3店舗、空き店舗が解消している状況になっております。その辺の文言を変えていただければと思います。

3年経って状況も変わってきておりますので、これも時代の流れかもしれませんがご理解いただいている点も出てきております。よろしく申し上げます。それと、駅前の総合案内所の件はここに書いたらだめですか。(案内所の)活性化です。私どもは毎年申し上げております。TMOの事業としても、活性化の一環として何とか上手に活用をしてもらいたい。民間も協力させていただきたい。そういう思いがありますので、どういう対応になるかわかりませんが進めていただきたいと思います。

(事務局) まず、15ページの4-3)のところですが、委員ご指摘いただいたとおり、折り合いが付いてきているということでありがたく思います。27年度はそのときの状態ですので、近年のところについては、ご指摘いただいたところの修正をさせていただきたいと思います。

駅前の観光案内所ですが、平成24年度に開設いたしまして、岸和田のエントランスということで看板を掲げてございます。ただ、委員ご指摘のように観光客の受け入れについては、機能をさらに充実させていく必要があると思っていますので、今後の活用方法については調査研究させていただきたいと思っています。

(副委員長) 他にいかがでしょうか。

(事務局) 本日はご指摘ありがとうございます。たしかに、みなさんのご意見にありま

したように、「計画どおり」という表記が多いということです。通常に流れている事業についても「計画どおり」にされているものが多いかなとイメージしています。今後、重点的な話も当然ございます。ご承知のとおり、この2月に市長が代わりまして、4月については骨格予算とさせていただいたところですが、6月議会におきまして、市長が自らの発信で施政方針を作ってくるということです。市長がどういうところに視点を置いて、何を重点化するかというのは今後具体化されると思います。ただ、どの部分がどういう形で指示があるのか。まだ、指示を直接いただいておりますが、みなさんがおっしゃいますように、スピード感であるとか重点化であるとかチャレンジというのが見える項目が少ないというのは、肝に銘じまして産業振興に努力してまいりたいと思います。

(副委員長) 他にご意見いかがでしょうか。お気づきの点など。私から申し上げておきたいことがあります。先ほどの委員の話の部分で、いわゆる総合案内所の話です。今回、東岸和田駅がきれいになってスペースが増したところですし、岸和田駅も乗降客数が減り続けてスペースが空いているような感じですね。そういったところを使って、岸和田ブランドの産品をPRに使えるスペースがあればいいのかなと。案内所もせつかくあるので、そこも活用していただきながらにはなると思います。市長から話が出るかもしれませんが、そういうことも考えていただけるといいのかなと思います。ただ、何分市だけの問題ではなく、事業者の皆様方との協力になると思います。他いかがでしょうか。もしご意見等なければということですが。委員からご意見いただきましたので、その点を修正いただくをさせていただければと思います。

(委員) 余計なことかもしれませんが、担当課の評価が「計画どおり」の言葉です。小学校の「よくできました」のハンコではないので、表現を変えた方がいいのでは。日本語をもう一回考えていただければありがたいなと思います。よろしくをお願いします。

(副委員長) ということで。ご要望もありますので、その点も含めてご検討いただいたうえで、ワーキンググループの方でお諮りいただければと思います。

(委員) もうひとつ思うことがありまして、この産業振興新戦略プランを作ってから何年か経っています。施策が旬なところからちょっとずれているところが出てきています。国の方も施策の推移が年々、中小企業政策を含めて変化しています。最近の後継者育成である事業承継ばかりになっています。そういう意味で言うと、創業も3年前にブームが来てちょっと落ちたなと思います。新商品の率先発注、いわゆる公共が使うという施策もお金がなくなっているのでやや下火になっています。中小企業の窓口で言うと、よろず相談所が今

は旬になっています。それから施策的に、入ってくる企業の誘致はがんばりますが、出て行く企業を留めるのは大阪府でも難しいところがあります。そういう施策のトレンドがあります。今回施策を管理していくという意味ではこのシートは役立つと思いますが、新しくトレンドに合わず。もしくは、トレンドを足すというのは、この会議ですとか、どういう仕組みでこの戦略に改定というか、作っていくのかがわかりにくい部分があるので、そのお考えをお聞かせいただければと思います。要はこれに合わせていくための追加・改定や、新しく載せていく議論をこの場でやるのか別でやるのかということです。

(事務局) ありがとうございます。産業振興新戦略プランにつきましては、平成 27 年 3 月に策定いただきまして、32 年度までの 6 年間の計画になってございます。基本方針が 12 ございますので、基本的には当初計画策定していただいたときの施策方針に沿ってどうなのかという判断がまず、必要であります。ご指摘いただきましたように刻々と時代が変化する中で、当時率先してすべき事業の重点度合いが変わってきています。新しい項目として作るというよりは、既存の施策の基本方針の中に入れられる内容であれば入れていただいて、ただ、どうしても入らないということになれば、事業を進めるのに計画ありきで実態が伴っていないということになれば、本末転倒になります。そこは委員の皆様にご意見いただきながら、判断を新たにということも考えていきたいと思っております。根本的には基本方針の中に何とか入れられないかと思っています。

新しい施策を入れていく話ですが、資料 3 の 20 ページにある 5-4) 港湾振興事業の推進の中で「取組 2」ということで、「岸和田旧港地区周辺の魅力づくり構想の推進」とあります。元々ここには入っていなかったものですが、昨年度ここに位置づけさせていただいております。事業承継などの取組が新しく入ってくるのであれば、いずれかの項目のところに、取組 2 などという形で追加する。その辺の議論をこの中でいただけるとありがたいと思っております。

(副委員長) たしかに、時宜にかなったものに適宜修正していただくということを、今度のワーキンググループでご意見いただければ。そういった形で修正可能なものについては、書き換えながらということになっていくと思います。折り返し点を過ぎたところですので、修正点等をアップデートしていければいいかなと思います。他にご意見等なければ、先ほどご意見あった点について、特に評価の文言についても再検討いただいたうえで、ワーキングに付していただければと思います。議題の 2 点目、「その他」でございますが、ご意見ご質問等ございましたら。なければ事務局の方からお願いします。

(事務局) 先ほどの冒頭で申し上げましたとおり、ワーキング会議の開催を予定しておりますので、メンバー推薦についてご依頼させていただきたいと思っております。また、本日いただきました貴重なご意見を反映させる形でワーキング会議を進めていきたいと思っております。

次回の日程でございますが、産業活性化推進委員会は9月に予定しております。冒頭でも申し上げましたが、これは次の年度の予算要求前にご意見いただいて、施策にできる限り反映させるという趣旨で進めております。事務局に日程調整シートをご提出いただきますようお願いいたします。

(副委員長) 本日の議事は全て終了いたしました。以上で産業活性化推進委員会を終了したいと思います。ありがとうございました。

(以 上)